MP柱脚システム　取扱説明書

※ご使用前に必ずお読みください。

用　途

■ 中･大断面の柱と基礎の緊結に使用する柱脚金物です。
■ ホールダウン金物の代わりに使用する柱脚金物です。

特　長

■ AIJ規準等の計算指針に準拠した計算金物です。
■ 引張耐力･剛性が高いため、高耐力壁の設計に使用できます。
■ アンカーボルト降伏で設計できるため、柱が木材破壊して鉛直荷重支持能力を失う恐れがありません。
■ 木栓等で金物を覆うことができ、燃えしろ設計に対応します。（木栓分、木材断面を大きくする必要があります。）

付属品

BC6-120	ドリフトピンφ16 L119×6本、専用座金φ68×1枚
BC8-120	ドリフトピンφ16 L119×8本、専用座金φ68×1枚
BC6-150	ドリフトピンφ16 L140×6本、専用座金φ68×1枚
BC8-150	ドリフトピンφ16 L140×8本、専用座金φ68×1枚

MP柱脚システム

			BC6-120	BC8-120	BC6-150	BC8-150
短期許容引張耐力(kN)	J1（ベイマツ類）	1個使い	100.94	121.37	110.81	138.88
		2個使い	201.88	242.74	221.62	277.76
	J2（ヒノキ類）	1個使い	92.27	115.65	100.50	125.96
		2個使い	184.54	231.30	201.00	251.92
	J3（スギ類）	1個使い	83.54	104.71	90.15	112.99
		2個使い	167.08	209.42	180.30	225.98

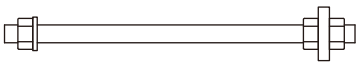
※使用環境Ⅲの場合。使用環境Ⅱの場合は0.8を乗じた数値。
※計算書をご用意しております。必要な方はBXカネシンまでお問合せください。
※各樹種の集成材で計算した場合の数値です。木材仕様の詳細はホームページのマニュアルをご確認ください。
※2個使いの場合、樹種、配列方法により柱の必要断面が異なります。詳しくはホームページのマニュアルをご確認ください。

アンカーボルトについて

アンカーボルトはJIS B 1220に規定するABR490の使用を推奨します。

《 推奨アンカーボルト（別売品）》

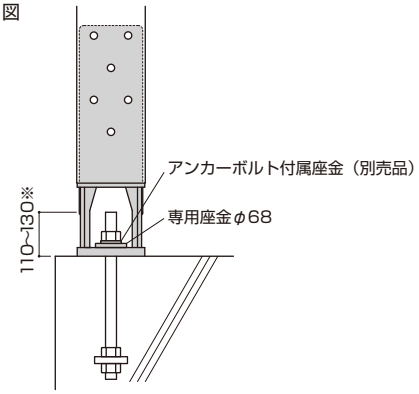
■ 構造用両ねじアンカーボルトセット ABR490



サイズ	短期許容引張耐力(kN)	JIS規格
M20	79.6	JIS B 1220
M22	98.5	
M24	115.0	

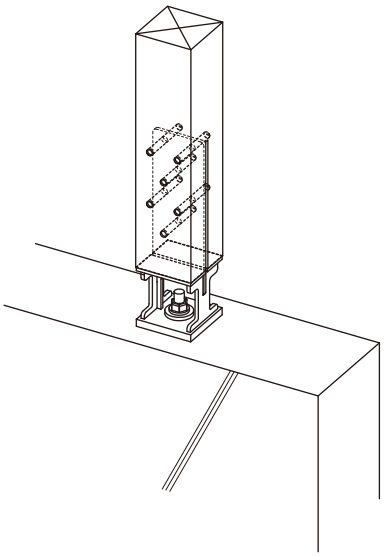
※ABR490の規格から外れる場合は、SNR490B（転造ねじ）としてください。
※基礎の計算を行い、アンカーボルトの長さを選定してください。
※軸径や長さの詳しい選定方法はホームページのマニュアルをご確認ください。

■納まり図



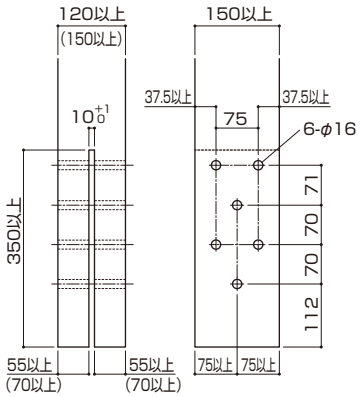
※ねじの呼び径がM20～M24の場合の推奨長さ

木材加工詳細図



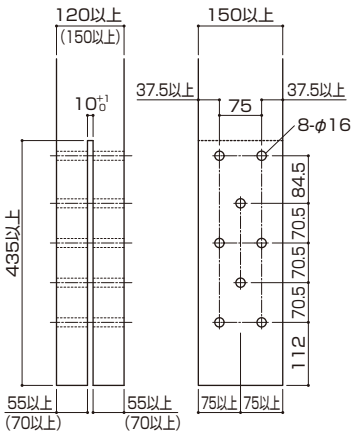
≪ 柱加工図 ≫　※2個使いの加工図はマニュアルをご確認ください。

BC6用 ※スリット寸法は、幅10～11mm、長さ350mm以上



(　)内はBC6-150の数値

BC8用 ※スリット寸法は、幅10～11mm、長さ435mm以上



(　)内はBC8-150の数値

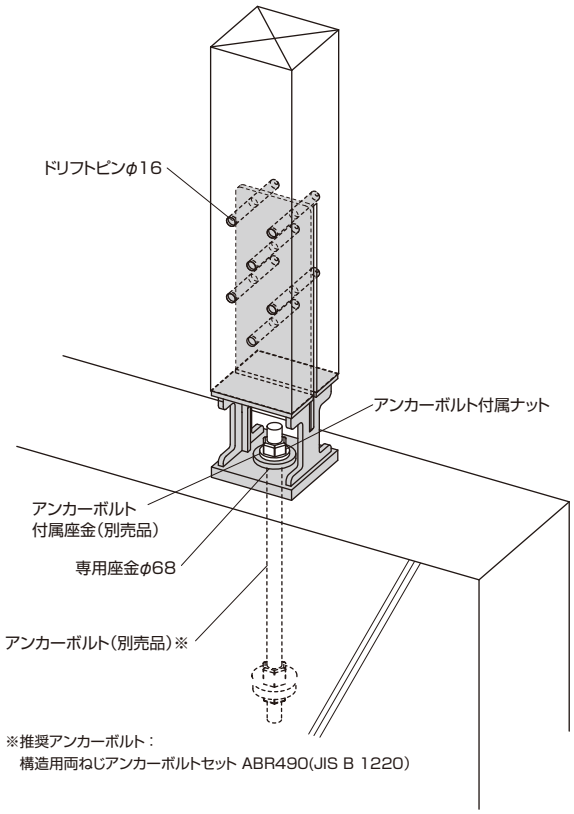
MP柱脚システム　取扱説明書

※ご使用前に必ずお読みください。

施工方法

① 【土台設置時の注意】(下図参照)をご確認いただき、土台部のアンカーボルトを金物本体に通します。
② アンカーボルトと金物本体を、座金2種類を介して六角ナットで締め付けます。座金は、専用座金φ68の上に、アンカーボルトに付属している座金を重ねます。
　※必要に応じてダブルナット等の緩みどめ措置を行ってください。
③ 金物の上部プレートに柱のスリットを挿入します。
④ 金物のドリフトピン孔と木材のドリフトピン孔があっていることを確認します。
⑤ ドリフトピン孔にドリフトピンを挿入します。ドリフトピンは金物芯から左右同じ長さになるように打ち込みます。(下表参照)

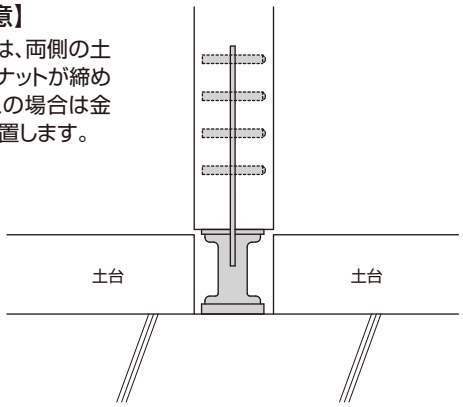
≪ 取付図 ≫



※推奨アンカーボルト：
構造用両ねじアンカーボルトセット ABR490(JIS B 1220)

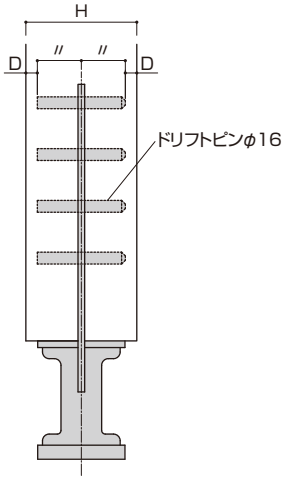
【土台設置時の注意】

金物の向きによっては、両側の土台を先に設置するとナットが締められなくなります。この場合は金物施工後に土台を設置します。



【ドリフトピン施工時の注意】

ドリフトピンは金物芯から左右同じ長さになるように打ち込みます。



木材幅(H)	木材側面からの深さ(D)	
	DP-M16×119	DP-M16×140
120	0.5	—
150	15.5	5
180	30.5	20
210	45.5	35
240	60.5	50
270	75.5	65
300	90.5	80
330	105.5	95
360	120.5	110
390	135.5	125
420	150.5	140
450	165.5	155
480	180.5	170
510	195.5	185

単位:mm

注意事項

■ ご使用前に必ずホームページのマニュアルをご確認ください。
■ 木材のドリフトピン孔はプレカットでの加工を推奨します。
■ 必ず付属の専用座金、ドリフトピンで接合してください。
　※ドリフトピンの本数を減らしたり、付属部品以外の接合具を使用して取付けた場合、所要の耐力が得られませんのでご注意ください。
■ アンカーボルトはJIS B 1220に規定するABR490の使用を推奨します。
■ ナットは、アンカーボルトに付属されているナットをご使用ください。
■ ケガに注意!!手袋を着用するなど金物の切断面に注意して作業をしてください。
■ 金物は所定の位置に取り付けてください。
■ 金物の干渉に注意しご使用ください。
■ 接合･締付け工具類は、適切なものをご使用ください。
■ 現場で防腐･防蟻処理他、薬剤を使用する場合は、金物に薬剤が付着しないように注意してください。金物本体や表面処理が著しく劣化する場合があります。
■ 放り投げたりハンマーで叩く等、乱暴に取扱うと破損や変形する恐れがあります。
■ 目的用途以外には使用しないでください。

K20250130A

BXカネシン株式会社

営　業　本　部／〒124-0024　東京都葛飾区新小岩1-53-10　朝日生命新小岩ビル3階　Tel.03-3696-6781　Fax.03-3696-6770
技術的なご相談は／ＢＸカネシンCSセンター　Tel.03-5671-1077